**平成30年度　ＳＣ大阪市町村老連役員研修会**

１.　趣　旨

　平成26年から「５か年計画」で実施している「全国１００万人、大阪府４万人会員増強運動」も4年が経過し、最終年度を迎えました。

　4年間の結果では依然として会員減少傾向に歯止めがかからない状況で、会員数は

209,060人から200,692人となり、昨年１年間で8,368人が減少しています。

　会員減少の最大の要因は解散クラブの増加であり、単位クラブが純増しても疲弊するクラブの支援に取り組まなければ減少幅は縮まりません。

　そのためには、市町村老連の相談機能や後継リーダーの発掘など支援策を強化し、解散の未然防止に取り組むことが喫緊の課題です。

　また、同時に休会クラブや解散地域への支援を周辺クラブや自治会の協力を得ながら、復活につなげるための取り組みが必要とされます。

　こうした、現状や課題を再検証し、最終年度の会員増強運動につなげていただくために研修会を行います。

２. 主　催　　一般財団法人 大阪府老人クラブ連合会

３.　日　時　　平成30年　8月22日（水）14時00分～16時30分

　　　　　　　　（市町村老連会長会議終了後、開催）

４.　会　場　　大阪府社会福祉会館301号室

　　　　　　　　　大阪市中央区谷町７－４－１５　TEL(06)6761-6480

５.　参加者　　市町村老連役員　３～５名

６.　研修内容

|  |  |
| --- | --- |
| **時　　間** | **プ　ロ　グ　ラ　ム** |
| 14:00～14:05 | 開　　会 |
| 14:05～14:20 | 基調説明 |
| 14:20～15:20 | 講　　演「転換期を迎えた老人クラブの活動とこれからの課題」講師 元日本福祉大学教授　中川　晴夫　氏 |
| 15:20～15:30 | 休　　憩 |
| 15:30～16:10 | 事例発表：会員増強運動の取り組みについて・「クラブ復活に向けた取り組み」　　　　泉佐野市長生会連合会・「会員の皆様が、元気に、楽しくなる、工夫を仲間とともに進める！」高槻市松が丘第一松寿会 |
| 16:10～16:25 | まとめ |
| 16:25～16:30 | 閉　　会 |